

令和8年度 人権教育推進計画書

羽曳野市立高鷲南幼稚園
園長 中尾 信子

1. 令和7年度総括

◎成果

前年度に引き続き、外部講師や地域の方と出会う機会を設けた。加えて、子どもが様々な教師と関わり、多様な言葉がけや表現、言い回しに触れ、語彙や表現力を豊かにするとともに、自分の思いや気持ちを言葉で伝える力を育てることをねらいとし、担任交代に取り組んだ。また、園内の複数の教師と関わる機会を意図的に設けることで、特定の担任との関係にとどまらず、園全体で子ども一人一人を見守り、支える体制づくりをさらに強めた。不定期ではあるが、20回程度実施することができた。

初めは、担任以外の教師と過ごすことに不安を感じる子どもの姿も見られ、緊張した様子や自分の思いをうまく表現できない場面もあった。そのため、子どもの思いを受け止め、安心できる関わりを心がけた。

回数を重ねる中で、子どもたちは徐々に環境に慣れ、担任以外の教師にも安心して関わる姿が見られるようになった。自ら話しかけたり、自分の思いや要求を言葉で伝えたりする姿が増え、相手の話に耳を傾けるなど、双方向のやり取りも広がっていった。また、さまざまな教師との関わりを通して、相手に応じた伝え方や関わり方を学び、コミュニケーションの幅を広げていく様子も見られた。

また、教職員の〈幼稚園の子どもは園全体で育てる〉という意識が高まり、積極的に子どもの様子を共有したり、学級運営や関わりについての悩みを相談し、アドバイスし合ったりすることができた。園全体で一人一人の子どもの成長を一緒に喜ぶ機会も増えた。

◎課題

今年度も担任交代に取り組み、子どもがいろいろな人と関わる機会を設け、コミュニケーション能力を育てられるようにしていきたい。担任が変わることで、不安を感じる子どももいるので、無理のない範囲で進めていきたいと思う。また、担任交代を実施することで得られた子どもの成長を保護者に知らせていき、保護者理解を深めていきたい。

2. 令和8年度 人権教育推進の基本方針及び重点課題

◎基本方針

- 『 一人一人が自己を発揮し、「自ら育つ」幼稚園をめざす 』
- 『 幼小中の学びをつなぐ 』
- 『 人との出会いを喜び、大切にする 』

◎重点課題

- ☆一人ひとりを大切にする
 - ・一人ひとりの子どもの発達をふまえる
 - ・子どもの個性を生かす
 - ・子どもの育つ権利を保障する
- ☆生きる力を保障する
 - ・主体的に課題を解決し、生活する力の育成を図る
 - ・互いの良さや違いを認め合い、生活する力の育成を図る
 - ・人権意識の育成を図る
- ☆家庭と幼稚園が連携する
 - ・家庭とのより確かなつながりの場づくりに努める
 - ・子育ての楽しさ・大切さを共に学び合える場づくりを考える
 - ・子どもの育ちを喜び合える関係作りに努める
- ☆中学校区幼小中合同会議での交流や学びをさらに深め、つなぐ
- ☆人のぬくもりを感じることができる教育をする

3. 具体的実践計画

	月	研修計画（テーマ・手法・講師等）	備考
1 学期	4	家庭訪問からの幼児・保護者の実態把握／中学校区会議	
	5	地域の情報収集／中学校区会議	
	6	基本的な生活習慣の見直し／未就園児との交流 中学校区公開授業と会議	中学校区幼小中合同
	7	個人懇談／1学期の反省と2学期に向けて／中学校区会議	
	8	中学校区研修と会議	中学校区幼小中合同
2 学期	9	幼児一人ひとりの変容と課題について／中学校区会議	
	10	未就園児との交流／中学校区会議	
	11	中学生との交流／中学校区公開授業と会議 未就園児との交流	中学校区幼小中合同
	12	個人懇談／未就園児との交流／小学生との交流 中学校区会議／2学期の反省と3学期に向けて	
3 学期	1	幼児一人ひとりの変容と課題について／中学校区会議	
	2	就学・進級に向けての生活習慣の見直し／中学校区会議 未就園児との交流	
	3	年間の反省とまとめ／小学校との連携／中学校区会議	

※合同研修等の場合は、備考欄に「中学校区幼小中合同」等を明記してください。

4. 具体的実践計画

	3歳児③ 4歳児④ 5歳児⑤		
	子どもの姿	人権教育の視点から育てたいもの	
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ○教職員や友達と遊ぶ <ul style="list-style-type: none"> ・好きな遊び、仲よし遊び ・異年齢での遊び ○身近な自然に触れて遊ぶ <ul style="list-style-type: none"> ・草花、虫等 ○園外散歩 ○夏の遊びをする <ul style="list-style-type: none"> ・砂、土、水で遊ぶ ○夏野菜の世話・収穫をする 	<ul style="list-style-type: none"> ・園の生活やきまりを知る ③④ ・教職員や友達に親しみをもって遊ぶ ③④⑤ ・基本的な生活習慣を身につける ③④⑤ ・年長児としての自覚をもち、年少児に優しく接する④⑤ ・いろいろな遊びを楽しみながら、安全な遊び方を知る ③④⑤ ・いろいろな場面で相手の話を聞くことを通して、受け入れることや伝え合うことを身につける ⑤ ・身近な生き物に親しみをもつ ③④⑤ ・触れて遊ぶうちに、興味や関心が高まり、思いやりの心が芽生える ③④⑤ ・世話をすることの必要性を感じ、自分も他者も生きていることに気づき、生命の大切さを知る ④⑤ ・自分たちの住む地域を知る ③④⑤ ・友達と遊ぶ楽しさを知り、力いっぱい遊ぶ③④ ・水遊びを通して解放感を味わうと共に、身の回りの安全に気付く ③④⑤ ・身近な栽培物に親しみをもつ ③④ ・栽培物の様子に興味や関心を高める⑤ ・季節の野菜を知り、育てる難しさを感じ、収穫の喜びを味わう ⑤ 	

2 学 期	<p>○体を動かして遊ぶ ・運動遊び、縄、ボール等</p> <p>○友達と共通の目的をもって遊ぶ ・運動会</p> <p>○自然に親しんで遊ぶ ・落ち葉や木の実で遊ぶ ・園外で遊ぶ</p> <p>○小学校・中学校との交流</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・体を使って遊ぶことを喜ぶ ③④⑤ ・多くの人との交流を深め、一緒に遊びを楽しむ中で、人とのかわり方を知る ③④⑤ ・園の友達、他園の友達など、多くの幼児たちがふれあう場を通して、互いの良さや違いに気づいていく ⑤ ・友達の良さや違いに気づいていく ③④⑤ ・共通の目的に向かって、力を合わせる喜びを知る④⑤ ・実体験を通して充実感・達成感を味わうとともに、集団の中で培われる判断力・道徳性を徐々に養っていく ⑤ ・自然の美しさ・不思議さに気づき、豊かな心を育てる ③④⑤ ・小・中学校の教職員や児童などいろいろな人とふれあい、親しみをもつ ③④⑤
3 学 期	<p>○友達と意欲的に遊ぶ ・冬の遊び ・伝承的な遊び ・集団遊び ・生活発表会</p> <p>○就学・進級に期待をもつ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・集団遊びを通して、ルールを守って遊ぶ楽しさを味わう ③④⑤ ・自分の思いを表現し、友達と力を合わせる喜びを味わう ④ ・自分の考えを伝え、友達の思いを大切にしながら、心を通わせて遊びを進める楽しさを味わう ⑤ ・自信をもって自分の思いを表現し、友達と力を合わせる喜びを味わう ⑤ ・一緒に生活した友達やお世話になった人たちに感謝の気持ちを持ち、進級する喜びや期待をもつ③④ ・一緒に生活した友達や、お世話になった人たちに感謝の気持ちを持ち、就学する喜びや期待をもつ⑤

※3歳児の記述がない園は、3歳児の枠を削除してください。

※取組みにあたり、手法や視聴覚教材、使用教材等をご記入ください。

記入例：教科書＝（教・国）、にんげん＝（に）、府教委等資料＝（府資）、その他＝（教材名）

記入例：ワークショップ＝（WS）、フィールドワーク＝（FW）、視聴覚教材＝（視聴）